

■■バッドコンディション・イン・コミケット■■

誰だって望んで体調を崩しはしないが、それでも不調をきたすことはある。それがコミケットの会場だったとしたら？ 自分自身が体調不良に陥った場合、同行者が体調不良を起こした場合、それぞれのケースでふさわしい対応をすることはできるだろうか？

もちろんそんな事態にならないよう、事前から体調に注意し、少しでも具合が悪いなら参加しないこと、会場で体調不良を引き起こさないようにできるかぎりの準備をしていくことが大前提ではあるが、それでも、という場合に備えて、なすべきことを頭に入れておこう。

■会場で体調を崩したら■

会場ホール内で夢中で買い物をしている時に体調不良に陥るケースはごく稀で、多くの場合は待期中か待期状態から入場などのアクションに移る時、逆に買い物が進んで一息、といったタイミングで体調不良を自覚し、そのまま動けなくなるのだ。座っている時はまだしも、戦利品が詰まった重いカバンを持って立っていて意識を失えばそのまま受け身も取れず転倒して頭を打つなどの事故にも繋がるため、少しでも『これはおかしいぞ』と思ったらその場でもよいのでまず腰を下ろそう。座っているのもキツイくらい気分が悪い、視界が狭まる、呼吸が苦しい、といった場合には、そのまま横になってしまってもかまわない。ただし激しい吐き気がある場合は別で、横になって意識を失ったまま嘔吐すると窒息の危険があるため、カバンに寄り掛かるなどして少しでも上体を起こしておかなくてはならない。

コミケットの会場内ならどこであっても他の参加者がいるので、アナタがしゃがみ込んだり横たわればすぐに誰かが気づくだろう。声の届く範囲に他の参加者が居たなら『体調が悪く動けない、コミケスタッフを呼んでほしい』と伝えられれば上出来だ。

逆に、あまり体調が良くないという時に、他の参加者から『大丈夫ですか？』と訊かれて反射的に『大丈夫です』と言ってしまふのは悪手だ。その時点でアナタはすでに他者から見ても具合が悪そうなのだ。強がっている場合ではないので、素直に助けを求め、手助けしてもらっても動けるうちに救護室に向かおう。

大丈夫、らいじょーぶ、ふふふ……
らいじょーぶ……



■アナタの不調は、どこから？■

コミケット会場で体調を崩すとしたら、原因は大きく3つに大別できる。1つは寒さや雨など、環境が原因の場合。2つ目は睡眠不足や疲労、生理などが原因の場合、3つ目が何らかの感染症が原因の場合だ。

自分であれ他人であれ、原因によって対処方法は異なるのでそこはできるだけ把握しておきたい。

防寒対策が不十分で低体温症気味になっているのであれば、即急に身体を温めてやる必要がある。現在のコミケットの会場ではよほどの薄着でもなければ低体温症に陥ることはまれだが、雨や雪の際は話が別で、服が濡れたままじっとしているとそれだけでもどんどん身体が冷えて低体温の危険が伴う。

悪天候でも参加するなら装備を見直して濡れない、濡れても乾く／着替えられる服装としっかりした雨具や地面が濡れていても座れる折りたたみイス、タオルやカイロ、熱い飲物を入れた携帯魔法瓶などを万端に用意し、待機中は自分自身にも、周囲の参加者にも注意を払って声をかけ合い、誰かがぐったりしている、ガタガタと震えているなど、少しでも様子がおかしいようなら早めにスタッフを呼ぼう。

●もしものときぞなえ組

会場内だけでなくそこへの往復も含め、コミケット参加中に病気やケガなどの身体トラブルを負う可能性は常にある。参加者たるもの、いざその時に慌てずに対処できるようにしておきたい。鎮痛剤・風邪薬・胃腸薬や下痢止・絆創膏・消毒液・除菌ウェットティッシュなどを揃え、万一救急搬送や病院での治療が必要になった際に必要になる保険証やお薬手帳、血液型やアレルギー、既往症、緊急連絡先などの情報を記載したメディカルカードと一緒にポーチにまとめた救急キットは是非用意してほしいし、特に未成年の参加者は保護者に行動予定や帰宅予定時間を必ず伝えてから参加することを心がけてほしい。